



株主通信



KDDI 株式会社
証券コード：9433

CONTENTS

- | | |
|--|---|
| P01 株主の皆さまへ
～新たな成長ステージを目指して～ | P07 株主さま広場
株主さま向けイベントのご案内 |
| P03 特集 <i>au</i> WALLET | P09 KDDIを歩く
株式会社ジュピターテレコム(J:COM) |
| P05 2年連続でなでしこ銘柄に!! | P10 株主さまアンケートご協力をお願い／
株主メモ／源泉徴収税率変更のご案内 |
| P06 KDDIの株主優待が始まりました | 裏表紙 KDDIのCSR
会社概要 |

「第30期定時株主総会」のご報告

2014年6月18日(水)に開催いたしました当社「第30期定時株主総会」における決議事項についてご報告申し上げます。
下記すべての議案が原案のとおり承認可決されました。
株主さまには、厚くお礼申し上げます。

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件 | 第2号議案 取締役13名選任の件 | 第3号議案 監査役1名選任の件 | 第4号議案 取締役の報酬額改定の件

配当金についてはP07を、選任された取締役、監査役につきましては裏表紙をそれぞれご参照ください。

WEB
サイトガイド

KDDIの企業情報WEBサイトではタイムリーな情報発信を行っています。
最新の情報やこの冊子より詳しい情報などはWEBサイトからご覧ください。

<http://www.kddi.com/corporate/>

KDDI 企業情報

検索

さらなる事業成長に向け 「auらしさ」を磨き上げ 新たな成長機会へ チャレンジしてまいります。

KDDI株式会社
代表取締役社長 田中 孝司

3M戦略の着実な推進により、 お客さま基盤を強化しました。

当社は、モバイルと固定のネットワークを生かした「3M戦略の推進・深化」と「グローバル戦略の推進」を掲げ、国内事業における売上拡大と、グローバル事業の基盤確立により、事業の成長を進めてまいりました。

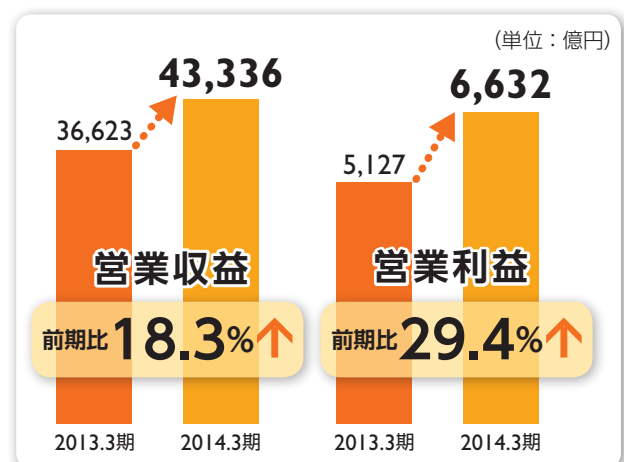
特に「3M戦略」では「auスマートバリュー」「auスマートパス」「auスマートサポート」といった他社にないサービスをいち早く展開することで、お客さま基盤の拡大と満足度向上を図っております。

また、高速でつながりやすい「au 4G LTE」においては、プラチナバンド800MHz帯のご提供エリアを、本年3月に実人口カバー率^{※1}99%まで拡大するなど、インフラ基盤も強化いたしました。

こうした取り組みの結果、KDDIグループ全体では、営業収益4兆3,336億円（前期比18.3%増）、営業利益は6,632億円（前期比29.4%増）と、初めて営業収益で4兆円、営業利益で6,000億円を超えました。また、au携帯電話のご契約数は4,000万を突破し、多くのお客さまのご支持をいただきました。

株主の皆さま、お客さまに感謝申し上げます。

^{※1}「実人口カバー率」とは、全国を500m四方に区分けしたメッシュのうち、当社サービスエリアに該当するメッシュに含まれる人口の総人口に対する割合。



「auらしさ」を磨き上げ、 競争上の優位性を築いてまいります。

国内におけるスマートフォンの浸透率が高まるとともに、一人のお客さまが複数の端末を利用する時代が本格的に到来しておりますが、当社では中期成長戦略として、お客さま数の拡大とお客さま1人あたりの売上の拡大を掲げ、売上の最大化を目指してまいります。

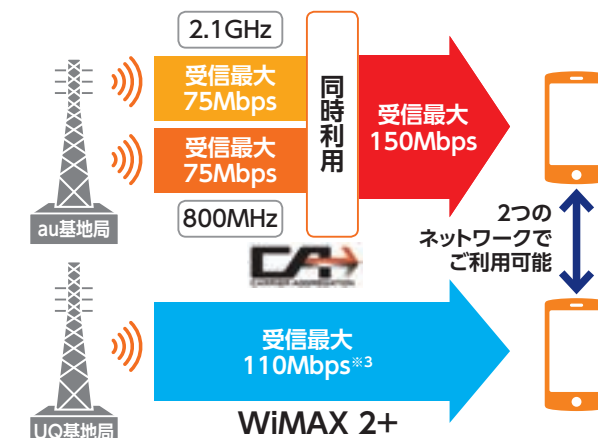
このような中、通信事業者間の端末やサービスの同質化が進むとともに、モバイルデータ通信量が急増するなど「競争環境の変化への対応」や「ネットワークの強化」が課題となっております。これら課題に対し、あらゆる分野において「auらしさ」を磨き上げ、他社との差別化を図るとともに、最新技術の導入によるさらなる高速化や周波数の有効利用によって、快適で強靱なネットワーク構築を進めることで、新たな成長ステージを目指してまいります。

日本初^{※1}のキャリアアグリゲーション導入で、 高速かつ安定した通信サービスをご提供します。

当社は、LTE[※]の次世代高速通信規格LTE-Advancedの技術であるキャリアアグリゲーション（以下CA）を日本で初めて導入し、通信の高速性と安定性をさらに高めてまいります。CAは「au 4G LTE」の800MHz帯と2.1GHz帯の2つの電波を束ねて使うことで、速度を2倍（受信最大150Mbps^{※2}）にすることが可能となり、より快適に通信サービスをお楽しみいただくことができます。この受信最大速度150Mbps対応のエリアを、一気に全国へ拡大してまいります。

さらに、関連会社のUQコミュニケーションズ株式会社が提供する「WiMAX 2+」も活用し、2つの超

高速通信で相互補完しながら強靱なネットワークを構築いたします。今夏発売の端末（一部機種を除く）は、CAとWiMAX 2+をダブルで搭載しており、いつでも高速でつながりやすいサービスをご提供することで、他社との差別化を図ってまいります。



^{※1} 2014年4月21日時点、他社公開情報に基づく自社調べ。
^{※2} ごく一部のエリアから開始します。送信速度は対象外です（送信速度最大25Mbps）。ご利用地域やご利用端末によって最大通信速度が異なります。また、通信速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。お客さまのご利用環境、回線の状況などにより低下する場合があります。
^{※3} 東名阪から全国主要都市（一部エリア）へ順次拡大中。

用語解説 LTE：Long Term Evolutionの略称で、無線通信技術のひとつ

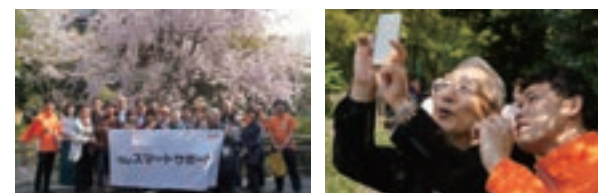
魅力的なサービスを拡充し、他社との差別化を図ります。

当社は1,000万人以上のお客さまにご利用いただいております「auスマートパス」を通じ、初心者の方でもスマートフォンを安心して楽しくお使いいただける環境をご提供しています。

本年は、約500作品のアニメ動画が見放題の「アニメパス」や、ディズニー専門チャンネルの視聴やコンテンツが使い放題の「ディズニーパス」をスタートいたします。

また、auスマートフォンの使いこなしをサポートさせていただくサービスとして、多くのお客さまからご好評^{※1}いただいている「auスマートサポート」では、端末操作や楽しみ方をご案内する窓口開設や、スマートフォン講座付き参加型イベントの実施など、対面でのサポートを充実してまいります。

^{※1} 電話応対満足度 90.9%（2013年10月～2014年3月平均、自社調査による）



「スマートフォン講座×お花見」イベントの様子



au WALLETについては、次ページで詳しくご紹介しています。

新たな成長機会へチャレンジしてまいります。

当社は、お客さまに「期待を超える価値」をご提案するため、「新たな成長機会」にチャレンジしてまいります。

本年5月には、新しい電子マネーサービス、「au WALLET（ウォレット）」を開始いたしました。本サービスにより、事業領域をこれまでのネット中心の世界からリアル（実店舗）の世界へ広げて付加価値売上の拡大を図ってまいります。

また、グローバル分野においても、TELEHOUSEを中心としたICT事業のみならず、新興国やアジアを中心としたコンシューマ事業の展開を積極的に行ってまいります。

持続的な利益成長と 株主還元の強化を継続してまいります。

このように本年度はあらゆる分野において「auらしさ」に磨きをかけ、お客さま数の拡大とお客さま1人あたりの売上の拡大を図り、2期連続の2桁成長となる営業利益7,300億円を目指してまいります。

2015年3月期の計画値		
営業収益	4兆6,000 億円 (前期比 6.1%増)	↑
営業利益	7,300 億円 (前期比10.1%増)	↑

配当金につきましても、前年度から30円増配の一株あたり160円を計画しております。2001年度以降、連続増配を維持しており、事業の発展を支えていただいている株主の皆さまに対し、可能な限り株主還元を拡充してまいります。

また、本年度より開始いたしました株主優待をはじめ、株主さま向けのイベントの拡充、会社説明会の開催など、株主さま・投資家の皆さまに向けた施策に今後とも注力してまいります。

これからも当社は、あらゆる事業活動を通じて、世界中の人々に感動・安心・幸せ・笑顔をお届けし、社会の発展に寄与するとともに、持続的な利益成長と株主還元の強化により、企業価値のさらなる向上を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

※株主優待制度につきましては、P06をご参照ください。

au WALLET

ネットの世界からリアルな世界まで



お買い物がもっと便利にもっと楽しくなる

コンビニやドラッグストア、飲食店などのリアル店舗やネットショッピングでのお買い物にご利用いただける、日常をより便利にスマートに変えていく新しいサービスそれが「au WALLET」!!

どうしてauが電子マネーを提供するの?

電子マネーの決済額は今や2兆円*を超える規模にまで成長しており、今後も大きな伸びを期待できる市場となっています。

そこで、auはこの成長市場で、お客さまの期待を超える新たな価値をご提案するため新しい電子マネーカード「au WALLET」をつくりました。

クレジットカードのようにいろいろなお店で使えて、

電子マネーのように誰でも気軽に持てる、しかもWALLETポイントまで貯められるカードです。

*電子マネー決済額は、「最近の電子マネーの動向について（2012年）」（2012年11月、日本銀行決済機構局）における計数を2012年12月まで追加調査した上で、年間集計したものです。

出所：日本クレジット協会、日本銀行、日本デビットカード推進協議会事務局

※クレジットカードではありません。



使い方はシンプル

チャージ 使う 貯まる

チャージ



※チャージには上限があります。

auかんたん決済でチャージ

月々の通信料とまとめて支払うことができます。*
*KDDIの通信料金を口座引落もしくは指定クレジットカード払いに設定いただいている場合のみ

auショップでチャージ

全国のauショップで現金チャージができます。

じぶん銀行でチャージ

その他、WALLETアプリやWEBからも簡単にチャージができます。

貯まる



貯めたWALLETポイントは
お買い物で使える
電子マネー
にチャージ。

通常店舗

お支払金額
200円(税込)につき1ポイントの
WALLETポイントが貯まります。

ポイントアップ店舗

お支払金額
200円(税込)につき1ポイント
+さらに**ポイント増量!!**の
WALLETポイントが貯まります。
※一部サービスは対象外となります。

貯めたWALLETポイントは
通信料の支払いにも
使えます。*

※2014年8月開始予定

使う



MasterCard®加盟店

世界約3,810万*の
MasterCard®加盟店で
チャージしてあるカードを
渡すだけです。

※Mastercard®加盟店数はNilson Report 2014年3月号より引用。
※海外でご利用の場合は4%の手数料がかかります。
※一部、ご利用いただけない店舗やサービスがあります。
※au WALLETカードと現金を併用してのお支払いはできません。

すんごい貯まる すんごい使える 電子マネー

au WALLET

※対象者：au携帯電話（スマートフォン、タブレット、ケータイ、Wi-Fiルーターなど）、auひかり、auひかりちゅらを個人契約のお客さま。

※カード発行手数料、年会費無料。WEBやauショップで簡単にお申し込みいただけます。

※法人契約、ぷりペイド、マイライン、ADSLのみのご契約の場合はお申し込みいただけません。

※利用者登録制度をご利用の場合は、お申し込みいただけません。

2012年度に
引き続き

2年連続でなでしこ銘柄に!!

積極的に女性活躍推進に取り組む上場企業を選定する「なでしこ銘柄」として、2012年度に引き続き、2年連続でKDDIが選定されました。

「なでしこ銘柄」は、政府が「成長戦略の中核」と位置付ける「女性活躍推進」の促進・加速化を図るため、女性活躍推進に積極的に取り組む企業を魅力ある銘柄として、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定・紹介する事業であり、2012年度から実施されています。



2014年3月3日に開催された「なでしこ銘柄」選定企業発表会の様子

KDDIは女性の活躍推進に積極的に取り組み、2012年度からは女性リーダーの育成に注力し、2015年度には組織のリーダー職で人事評価権限を持つライン長に女性社員を90名（女性ライン長比率7%）登用することに加え、女性管理職250名の登用を目標に掲げています。2014年4月時点の女性ライン長は52名（女性ライン長比率4.3%）、女性管理職者数は139名となりました。

KDDIは今後も女性活躍推進に取り組む、女性の視点を経営に活かすことでお客さまの満足度向上を図っていきます。



職場で活躍する女性役員に聞く!

キャリアプランと女性管理職育成について

—— ご自身のキャリアプランを考えるキッカケについて

入社当時、キャリア志向は持っていませんでしたが、総合職への転換時に人事担当者から女性が総合職で働くことについて説かれたことが一つの転機となりました。その後、上席者から他企業の女性幹部と交流を図る機会を設けていただいたことなどが刺激となり、社外のさまざまな働く女性とネットワークを構築していく中で、自身のキャリアプランを考えるようになりました。KDDIで出会った上司や仲間が多くのキッカケを作ってくれたことに感謝しております。

—— 今後、女性管理職を育成していくうえで必要なことについて

女性には、責任感が強すぎるあまり、周囲への影響を気にしすぎて思い切った行動ができない人がいます。そんな彼女たちの背中をうまく押してあげることが、上司や会社に求められていると感じています。

性別を特に意識してのことではありませんが、管理職前の社員には、「作業の完璧性」だけを求めるのではなく、「判断的的確性」を磨く機会をより多くつくるよう心掛けています。また、本人のキャリアと会社としての人材最適化のためには、優秀な人材を手放したくないのは山々ですが、機会をうまく捉えた人事異動も必要であると考えています。



理事
コーポレート統括本部/
経営管理本部/
財務・経理部長
最勝寺 奈苗

(((KDDIの 株主優待 が始まりました)))

株主の皆さまの日頃のご支援に感謝するとともに、当社グループの事業に対するご理解をより深めていただくことを目的として株主優待制度を導入いたしました。au端末ご購入の際にご利用いただける優待券を贈呈いたします。

※毎年3月31日現在の株主名簿に記録された、1単元(100株)以上保有されている株主さまを対象といたします。
※保有株式数と保有期間に応じ優待券を贈呈いたします。

この優待券は、以下の条件に基づいてご利用いただけます。

- 新規契約およびMNP加入、機種変更時に、回線契約を伴うau端末ご購入の際にご利用いただけます。
- 優待券の有効期間は発行から2015年5月31日までとなり、他クーポンとの併用や優待券の同時複数枚利用はできません。また、他施策とは併用できない場合があります。
- au 端末価格が優待券の割引金額を下回る場合、au 端末価格を割引の上限といたします。
- 優待券のご利用は、1枚につき1回限りとなります。
- au オンラインショップではご利用できません。
- au+1 collectionおよびぷりペイド端末は対象外です。
- 別途、契約にかかわる費用は店頭にてご確認ください。
- 保有株式数は、2014年3月31日現在を基準といたします。
- 保有期間は同一株主番号で2014年3月31日現在の株主名簿に連続して記録されている年数となります。なお、本株主優待制度導入以前も含む、通算期間を算定します。



※優待券は切り取り線に沿って切り離してお使いください。

保有株式数		保有期間		
		1年未満	1年以上 5年未満	5年以上
100~999株		5,000円	8,000円	10,000円
1,000~1,999株		10,000円	13,000円	15,000円
2,000株~		15,000円	18,000円	20,000円

同封の優待券で 新しいau 端末をGETしよう!



今夏発売の
新機種

2014年 夏モデル ラインナップ



ドデカイ、
ドキレイ
感動イサイ。
isai FL

LGL24
by LG Electronics



さらに強く、
美しく。
そして充実の
ユーザビリティ。
URBANO
アルバーノ

L03
by KYOCERA Corporation



感覚を揺さぶるもの
XPERIA Z2 Tablet
SOT21 by Sony Mobile Communications

この他の2014年 夏モデルは店頭、総合カタログなどでご覧ください。

株主さま広場

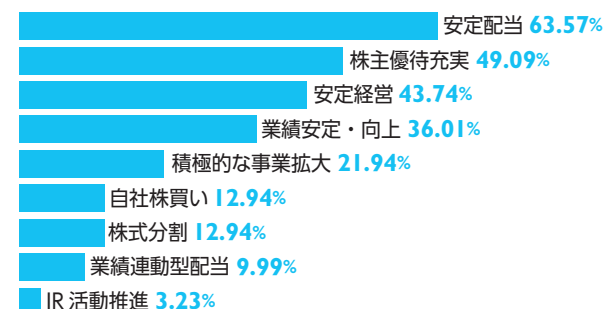
株主さまアンケート 結果ご報告

株主通信2013年冬号にて実施したアンケート結果の一部をご報告いたします。

いただいた貴重なご意見・ご要望は、今後の経営や株主さま向けの情報発信の参考とさせていただきます。
お忙しい中ご回答いただき、誠にありがとうございました。

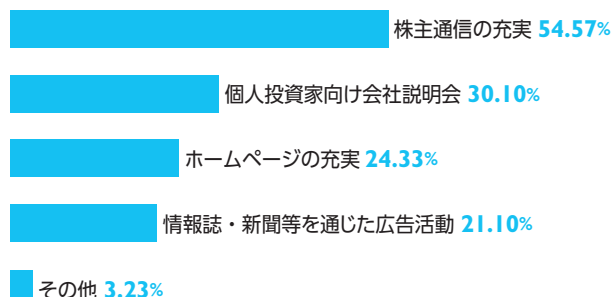
有効回答数=711名(回答率1.2%) 複数回答可

Q. 今後、当社に期待することを
お聞かせください。(複数回答可)



2014年3月期は12期連続となる増配を達成しております。今後も株主の皆さまに魅力を感じていただける株主優待制度の充実をはじめ、安定経営に努めてまいります。

Q. 当社の株主さま・投資家向けの情報発信について、
今後より一層の充実が必要な内容について
お聞かせください。(複数回答可)



株主の皆さまにご期待いただいている株主通信の一層の充実を図るとともに、今後も当社の魅力をわかりやすくお伝えできる情報発信に努めてまいります。

その他
ご意見・
ご要望など

常に身近な通信会社であってほしい

今後も先進技術で事業の
発展を期待します

世界ナンバーワン企業を
目指してください！

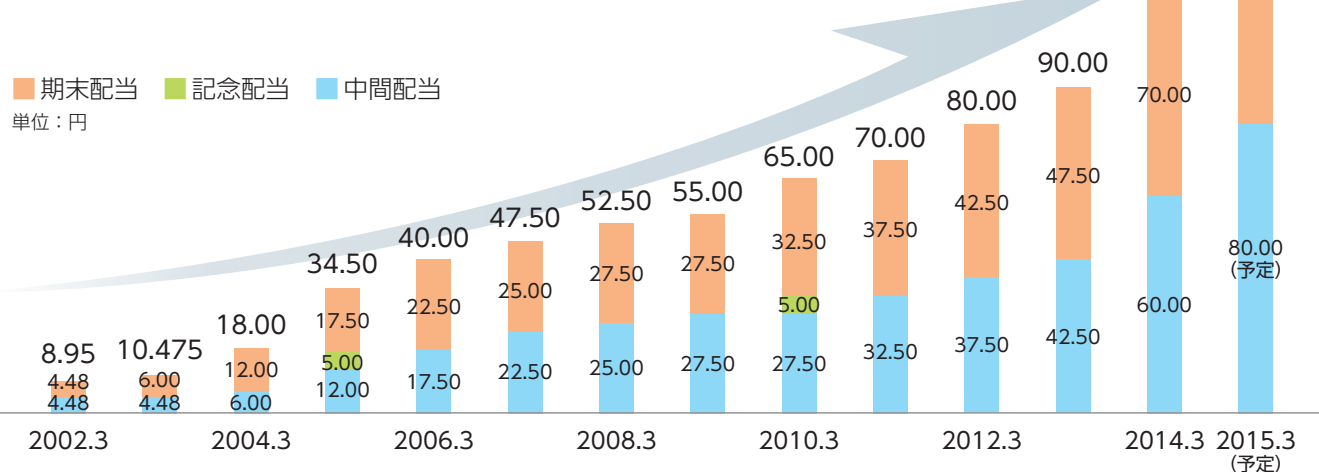
株主優待を充実してほしい

競合他社との
差別化した戦略を
もっと強調して！

1株当たり配当額推移

KDDIは、2014年3月期に12期連続の増配を達成いたしました。

2015年3月期においてもさらなる増配を予定しており、
今後も連結配当性向30%超を維持する方針としております。



2012年10月1日を効力発生日として普通株式を1株につき100株の割合をもって分割しました。
2013年4月1日を効力発生日として普通株式を1株につき2株の割合をもって分割しました。
2002年3月期中間配当～2013年3月期期末配当は全て便宜的に株式分割後ベースに引き直して記載しています。

第3回株主さま施設見学会レポート

KDDI オーシャンリンク

2012年度の開催以来、株主さまから大変ご好評をいただいている「株主さま向け施設見学会」の第3回目を、2014年2月21日(金)に開催しました。

当初、海底ケーブル保守船「KDDIオーシャンリンク」のご見学を予定しておりましたが、ケーブル補修のため、見学会を待たずに緊急出航してしまったことから、保守施設「国際ケーブル・シップ 横浜保守センター」をご見学いただくこととなりました。

残念ながら「KDDIオーシャンリンク」をご見学いただくことはできませんでしたが、24時間365日体制で海底ケーブルの保守管理をしている横浜保守センター内をご見学いただいたことで、当社の事業に関するご理解をより深めていただきました。



株主さま向けイベントのご案内

第4回株主さま施設見学会

前回、緊急出航要請により、ご見学いただくことができなかった「KDDIオーシャンリンク」見学会を2014年9月12日(金)に再度開催します。広大な太平洋に張り巡らされたケーブルを守る最新設備を搭載した当社自慢の船を是非ご覧ください！



スマホ／タブレット体験会

KDDI直営のフラッグシップショップ、au NAGOYAで個人株主さまを対象に「スマホ／タブレット体験会」を2014年8月8日(金)に開催します。

「どんなアプリを使えばいいのかわからない」「家族・友人ともっと楽しみたい」など、スマホやタブレットをもっと使いこなしたい方に、店舗スタッフが楽しい使い方をご提案します。



※体験会終了後、auのスマホやタブレット、スマホケースなどのアクセサリをご購入いただくことも可能です。

au NAGOYAは、auの最新ラインナップ、豊富なサービスを体験できるショールームがあり、お客さまに最適な商品・サービスをご提案・販売させていただきますKDDIの直営店です。

【住 所】愛知県名古屋市中区錦3丁目24-20
【電 話 番 号】0077-7056(フリーコール【無料】)
【営 業 時 間】10:00～20:00(年中無休)
【ホームページ】<http://au-nagoya.kddi.com>

【全国 KDDI直営店のご紹介】

- KDDIデザインスタジオ (東京・原宿) [ホームページ] <http://www.kds.kddi.com>
- au OSAKA (大阪・梅田) [ホームページ] <http://au-osaka.kddi.com>
- au FUKUOKA (福岡・天神) [ホームページ] <http://au-fukuoka.kddi.com>





KDDI を歩く

グループ会社のご紹介

株式会社ジュピターテレコム (J:COM)

もっと、あなたに響くこと。

J:COM

“日本最大のケーブルテレビ企業として”、“多チャンネル市場をリードするメディア企業として”
そして何よりも“地域に根ざした生活サポート企業として”
お客さまの便利で豊かな暮らしの実現に貢献してまいります。

J:COM 2つの主な事業

ケーブルテレビ事業

J:COM TV

充実の
多チャンネル放送

J:COM NET

高速・高品質の
ネットワーク

J:COM PHONE

KDDIとのアライアンスによる
各種サービスの提供

メディア事業

チャンネル事業

コンテンツ調達・配信事業

コンテンツプロダクション

海外事業

【主な運営チャンネル】

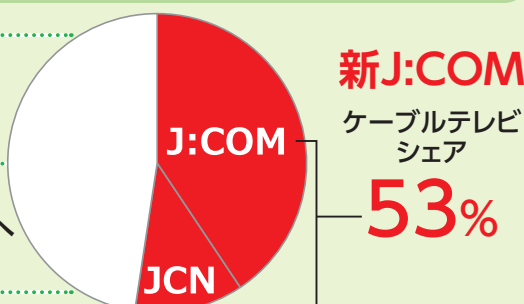


J:COMは2014年6月 新しく生まれ変わりました。

J:COM/JCN統合

2014.4
J:COMによる
JCNとの合併

2014.6
J:COMブランドへ
サービス統合



出典：2013年12月号 [放送ジャーナル] 2013年9月末時点

Smart TV Box

観る、知る、楽しむ。ぜんぶ入り。

ネットも、動画も
TV画面で楽しめる。

スマホやタブレットで
「いつでも」視聴。

アプリが豊富、
ダウンロードも自在。



※Smart TV Boxは、Android™ 搭載のセットトップボックスです。

J:COMの新しいサービス

J:COMサービスのことなら、おまかせ!

おまかせサポート

サポート
1 専用お問合せ電話番号

サポート
2 PCを遠隔サポート

サポート
3 訪問サポート



J:COM 電力

お得で安心な4つのポイント!

電気料金を
5%OFFで
ご提供*

切り替え
工事の費用
負担はなし!

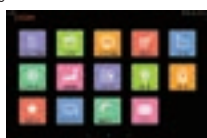
品質も
信頼性も今の
電気と同等!

導入後の
メンテナンスも
万全!

※J:COMサービスへご加入いただくと
電気料金が8%OFFとなります。

くらしのナビゲーション

タブレットでいつでもどこでも
あなたの目的にワンタッチでつながる
「くらしのナビゲーション」は、J:COMオリ
ジナルのタブレット向けホーム画面です。
番組の視聴も検索も録画も、最大限に楽
しめます。



会社概要	社名	株式会社 ジュピターテレコム	設立年月日	1995年1月18日	従業員数	グループ総計13,838名
	住所	東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館	資本金	376億円		

●株主さまアンケートご協力をお願い

株主の皆さまからのご意見・ご要望を今後の活動の参考と
させていただくため、WEBアンケートを実施いたします。
皆さまからのご意見は次号の株主通信でご紹介いたします
ので、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。



同封のチラシに、株主さまアンケートや、施設見学会および
スマホ／タブレット体験会についての詳細な応募方法を記載しております。

●株主メモ

お知らせ	住所変更その他各種手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金	毎年3月31日
支払株主確定日	毎年3月31日
中間配当金	毎年9月30日
支払株主確定日	毎年9月30日
公告方法	電子公告 http://www.kddi.com/corporate/index.html ※事故その他により、やむを得ない場合は、 日本経済新聞に掲載します。

株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 ☎ (0120) 232-711 特別口座に登録された株式に係るお手持用 紙のご請求は、下記の三菱UFJ信託銀行株 式会社の電話番号(自動音声応答)およびイ ンターネットでも24時間承っております。 ☎ (0120) 244-479 (本店証券代行部) ☎ (0120) 684-479 (大阪証券代行部) インターネット http://www.tr.mufig.jp/daikou/

上場株式の配当金に関する「源泉徴収税率」変更のご案内

◆2014年1月1日以降に支払いを受ける、上場株式の配当金には、原則として20% (所得税15%、住民税5%) の
源泉徴収税率が適用になります。

◆また、2037年12月31日まで、復興特別所得税として所得税額×2.1%が追加課税されることになっております。

2014年以降、上場株式の配当金には、復興特別所得税を含め、20.315% (※) の源泉徴収税率が適用になります。
(※) 所得税15%、復興特別所得税0.315%、住民税5%

	2013年12月31日まで	2014年1月1日から 2037年12月31日まで	2038年1月1日から
所得税 (含む復興特別所得税)	7.147%	15.315%	15%
住民税	3%	5%	5%
合計	10.147%	20.315%	20%

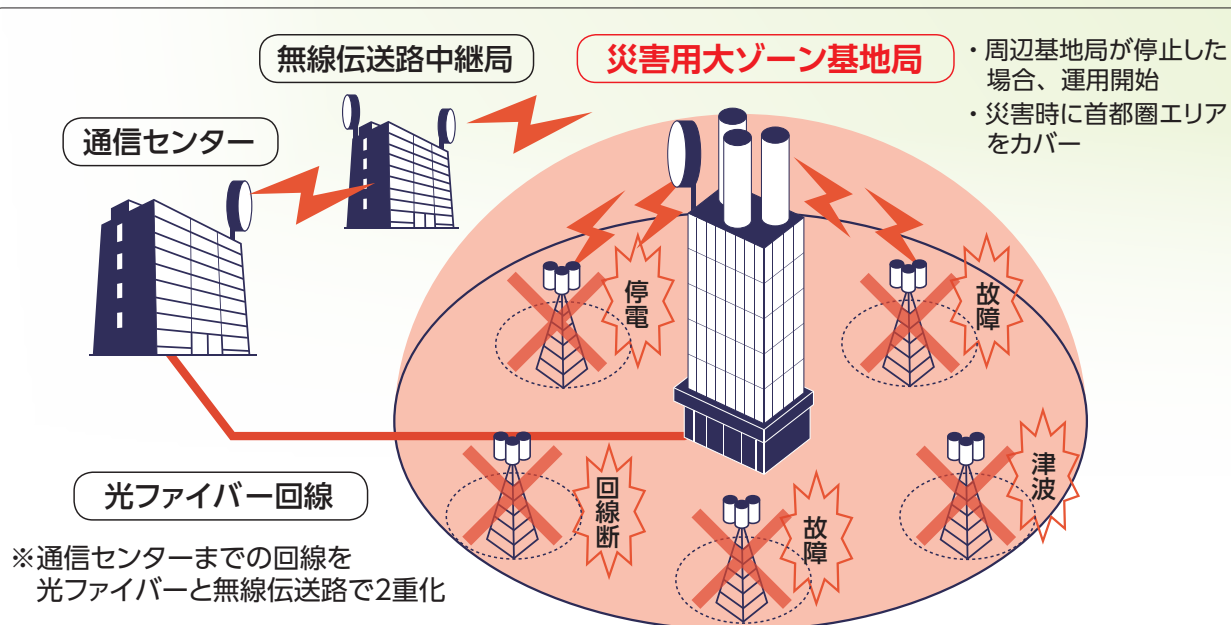
●源泉徴収が行われる場合の税率です。ただし、内国法人の場合は住民税が徴収されません。
●本ご案内は、上場株式等の配当金に係る税金について、一般的な情報をご提供するために作成されたものであり、本ご案内の内容が当てはまらない場合も
ございます。詳細につきましては、最寄の税務署、税理士等にお問い合わせください。本ご案内は2013年12月時点の情報をもとに作成しております。

- 「Android™」は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- isailはLG Electronics Inc. の登録商標です。
- XperiaはSony Mobile Communications ABの商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。

災害用大ゾーン基地局 首都圏全10局運用開始

KDDIは、大規模災害が発生した場合でも、音声通話やデータ通信など携帯電話サービスのご提供が継続できるよう、首都圏における大規模災害対策として4G LTEに対応した「災害用大ゾーン基地局」を2013年4月より設置を開始しました。

2014年2月26日には首都圏エリアをカバーする全10局の設置が完了し、運用を開始しました。なお、4G LTEに対応した「災害用大ゾーン基地局の導入」は国内初となります。



「災害用大ゾーン基地局」は、通常の基地局とは別に設置し、災害時のみ運用する基地局です。1局で半径約7km以上の広範囲のエリアをカバーすることができ、音声通話をはじめ、4G LTEや3Gによるデータ通信が利用可能となります。

また、耐震構造の建物や鉄塔に設置しているほか、長時間稼働のバッテリーや複数の伝送路(有線、無線)を配備するなど、大規模災害発生時でも運用が可能となるよう構築しています。

※実際の災害時は、緊急通報や災害時優先電話を優先的に接続します。

※発災直後は、通話が大変混み合うことが予想されるため「災害用伝言板」や、「災害用音声お届けサービス」などのデータ通信による安否確認手段をご利用いただきますようお願いいたします。

KDDIは、災害時でも安定した通信サービスを継続してご提供できるよう、今後も様々な災害対策を行っていきます。

会社概要 (2014年6月18日現在)

● 商号	KDDI 株式会社	● 取締役及び監査役	
● 創業	1984年6月1日	代表取締役会長	小野寺 正
● 事業内容	電気通信事業	代表取締役社長	田中 孝司
		代表取締役執行役員副社長	両角 寛文
		代表取締役執行役員専務	高橋 誠
		代表取締役執行役員専務	石川 雄三
		取締役執行役員常務	井上 正廣
		取締役執行役員常務	湯浅 英雄
		取締役執行役員常務	福崎 努
		取締役執行役員常務	田島 英彦
		※取締役執行役員常務	内田 義昭
		取締役	久芳 徹夫
		取締役	小平 信因
		※取締役	福川 伸次
		常勤監査役	三瓶 美成
		※常勤監査役	小林 洋
		常勤監査役	阿部 健
		監査役	天江喜七郎
		監査役	平野 幸久

※印の取締役は新任取締役、監査役は新任監査役です。

KDDI 株式会社

〒102-8460 東京都千代田区飯田橋三丁目10番10号 ガーデンエアタワー
(本店所在地: 東京都新宿区西新宿二丁目3番2号)
<http://www.kddi.com/>

